令和７年度肉用牛緊急特別対策事業（和子牛産地基盤強化緊急特別対策事業）

参加申込書

年　　月　　日

一般社団法人宮城県畜産協会会長　殿

住　　所

氏　　名

生産者補給金契約番号

　肉用牛緊急特別対策事業実施要綱別添１の第４の１の規定に基づき、事業参加申込書を提出します。併せて、奨励金の交付対象となった場合には、奨励金の交付を申請します。

　なお、肉用子牛生産者補給金制度の適正な実施に努めるとともに、生産者補給金交付契約約款第１８条（※）の各号のいずれかに該当する場合には、本事業で交付された奨励金を返還することを誓約します。

また、和子牛の産地基盤強化に資するものとして、同要綱別添１の第３の２に規定する期間内において、同要綱別添１の第３の４に規定する以下の取組を実施します。

１　産地基盤強化に資する取組

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 取組項目 | 取組内容 | ﾁｪｯｸ欄 |
| 地域内の自給飼料の生産・利用 | 高栄養飼料作物等の自給飼料の生産 | □ |
| 耕畜連携等による地域内の飼料の利用 | □ |
| 地域内で発生した食品製造副産物等を原料として製造された飼料の利用 | □ |
| 放牧の実施 | □ |
| 早期出荷に向けた地域内一貫生産 | 地域内一貫生産を行うグループに参画し、地域の飼養管理マニュアル等に基づく飼い直しが不要な子牛生産の実践 | □ |
| 地域内一貫生産を行うグループに参画し、地域の飼養管理マニュアル等に基づく出荷月齢の早期化を図る取組 | □ |
| 需給に応じた生産 | 子牛や枝肉の需給若しくは価格の状況又は消費者ニーズに関する定期的な勉強会への参加等 | □ |
| 遺伝的多様性に配慮した交配 | □ |

２　離島等に所在する農場での飼養

|  |  |
| --- | --- |
| 離島等に所在する農場での飼養 | ﾁｪｯｸ欄 |
| １　該当しない | □ |
| ２　全頭該当する | □ |
| ３　一部該当する | □ |

２・３を選択した場合は、離島等に所在する農場の所在地を記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 離島等における飼養場所 | ﾁｪｯｸ欄 |
|  | 生産者補給金交付契約申込書に記載した住所（自宅・法人の住所）と同じ | □ |
|  | 上記以外（具体的住所を記載してください。） | □ |

（注）１　取組内容に変更があった場合は、速やかに変更内容を指定協会に申し出ること

　　　２　「離島等」とは、離島振興法第２条第１項の規定により指定された離島振興対策実施地域、鹿児島県奄美市、鹿児島県大島郡及び沖縄県をいう